

第17回 胎内市わたしの主張大会

胎内市わたしの主張大会

7月26日胎内市産業文化会館にて、市内中学校から選抜された9人（1人欠席）の中学生による「胎内市わたしの主張大会」が開催されました。発表後、審査員長の渡辺好明様より、総評をいただきました。優秀賞を受賞された酒井夏妃さん（築地中学校）と平野愛己さん（築地中学校）の主張文を紹介します。

また、8月23日「わたしの主張 三市北蒲原地区大会」に出場された兩名は、奨励賞を受賞しました。

主催：胎内市教育委員会

後援：青少年育成胎内市民会議・胎内市 PTA 連絡協議会



大会 総評



新潟食料農業大学学長
渡辺 好明 審査員長

論理展開・プレゼンの仕方については、レベルが上がってきていると感じます。ただ、今回少し物足りなかったのはテーマの選択で、優しさや感謝、親切、支援といった、人と人との関係をテーマとするものに集中がみられました。過去1年を振り返ってみても、世界、外交、経済、社会、国内問題など、たくさんの方が出来事がありましたので、そのような社会、経済、あるいは環境といったテーマをもっと選択して欲しかったと思います。そのためには、しっかりと丹念に新聞を読み、そして、自分の心と考え方を磨いていくことが、中学生の皆さんの将来に繋がると思います。

● 優秀賞

「ありがとう」の一言

築地中学校3年 酒井夏妃さん

だれかの笑顔のために

築地中学校3年 平野愛己さん

● 奨励賞

自分が良ければそれでいい

中条中学校2年 榎本伊吹さん

少子高齢化を進めないために

乙中学校1年 川崎きなりさん

優しさの定義

黒川中学校2年 榎本結愛さん

助けて

中条中学校2年 野崎咲々蘭さん

「感謝」の言葉

乙中学校3年 渡邊權史さん

生きる意味

黒川中学校3年 高橋こはねさん

そばにいてくれる大切な人

中条中学校3年 荻間陽夏さん

胎内市わたしの主張大会



(後列左から) 榎本伊吹さん、川崎きなりさん、榎本結愛さん、野崎咲々蘭さん、高橋こはねさん、荻間陽夏さん
(前列左から) 酒井夏妃さん、佐藤運営委員長、中澤教育長、渡辺審査員長、平野愛己さん

※渡邊權史さんは当日欠席